

診療科別コース(当初作成日: 令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—消化器内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 消化器内科部長 中路 聡
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
消化器病専門医	医師免許取得後7年目
消化器内視鏡専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(内科)						
			基幹	基幹	連携				
勤務先病院※	臨床研修病院群		A、B			B*		A*	

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 香取おみがわ医療センター 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。

- ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。
- ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。
- ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。
- ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。

「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。

皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っています。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。
国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—循環器内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 循環器内科部長 水上 暁
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
循環器専門医	医師免許取得後7年目
日本心血管インターベンション治療学会認定医	医師免許取得後6年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(内科)							
		基幹	基幹	連携					
勤務先 病院※	臨床研修病院群	A、B			B*		A*		

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 香取おみがわ医療センター 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院 千葉県循環器病センター	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。 ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。 ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。 ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。 ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。 「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。 皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っています。 ※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院
--

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—呼吸器内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 呼吸器内科主任部長 中島 啓
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
呼吸器専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(内科)						
			基幹	基幹	連携				
勤務先病院※	臨床研修病院群		A、B			B*		A*	

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。 「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。 ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。 ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。 ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。 ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。 「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。 皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思ひます。 ※猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—血液内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 血液・腫瘍内科部長 末永 孝生
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
血液専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(内科)							
		基幹	基幹	連携					
勤務先 病院※	臨床研修病院群	A、B			B*		A*		

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。 「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。 ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。 ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。 ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。 ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。 「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。 皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っています。 ※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—糖尿病内分泌内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 糖尿病内分泌内科部長 梶澤 政広
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
内分泌代謝科専門医	医師免許取得後9年目
糖尿病専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(内科)							
		基幹	基幹	連携					
勤務先 病院※	臨床研修病院群	A、B			B*		A*		

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター いすみ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 香取おみがわ医療センター 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。 「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。 ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。 ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。 ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。 ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。 「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。 皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っています。 ※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院
--

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—脳神経内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 脳神経内科部長 安藤 哲朗
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
神経内科専門医	医師免許取得後7年目
脳卒中学会専門医	医師免許取得後6年目
頭痛学会専門医	医師免許取得後8年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(内科)						
			基幹	基幹	連携				
勤務先 病院※	臨床研修病院群		A、B			B*		A*	

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市立病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院 千葉県循環器病センター	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。 「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。 ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。 ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。 ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。 ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。 「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。 皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っています。 ※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—腎臓内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 腎臓高血圧内科部長 鈴木 智
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
腎臓専門医	医師免許取得後7年目
透析専門医	医師免許取得後6年目
高血圧専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(内科)						
			基幹	基幹	連携				
勤務先 病院※	臨床研修病院群		A、B			B*		A*	

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 国保多古中央病院 香取おみがわ医療センター 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。 「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。 ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。 ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。 ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。 ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。 「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。 皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っています。 ※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—膠原病内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 リウマチ・膠原病・アレルギー内科部長 六反田 諒
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
リウマチ専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(内科)							
		基幹	基幹	連携					
勤務先 病院※	臨床研修病院群		A、B			B*		A*	

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
 A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
 *:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。 「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。 ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。 ・形式だけの研修ではなく、研修のアウカムを重視する。 ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。 ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。 「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。 皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っています。 ※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院
--

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—感染症内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 感染症内科部長 細川 直登
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりとおり、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
感染症専門医	医師免許取得後9年目
ICD制度協議会認定ICD	医師免許取得後6年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
状況	臨床研修		専門研修(内科)					猶予		
			基幹	基幹	連携					
勤務先 病院※	臨床研修病院群		A、B			B*		#	A*	

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

#…医師免許取得後6~8年目は感染症フェローシップ研修、その後9・10年目でA群病院に勤務する。

そのため6年目は猶予期間を利用し、6~8年目は亀田総合病院感染症フェローシッププログラムで研修を行う。

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。

「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。

・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。

・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。

・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。

・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。

「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。

皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っています。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります

国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—腫瘍内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 腫瘍内科部長 大山 優
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
がん薬物療法専門医	医師免許取得後8年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(内科)							
		基幹	基幹	連携					
勤務先 病院※	臨床研修病院群	A、B			B*		A*		

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。 「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。 ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。 ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。 ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。 ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。 「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。 皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っています。 ※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日: 令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—総合内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 総合内科部長 野木 真将
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	- ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 - 身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 - 充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修（内科）						
			基幹	基幹	連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		A、B			B*		A*	

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*: 3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得。

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 香取おみがわ医療センター 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院 千葉県循環器病センター	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。

- ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。
- ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。
- ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。
- ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。

「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。

皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思ひます。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。

国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

令和6年9月5日時点

国保直営総合病院君津中央病院—内科—消化器内科

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—消化器内科
キャリア形成支援機関	国保直営総合病院君津中央病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	内科部長 畦元 亮作
問合せ先	0438-36-1071 resident@kc-hosp.or.jp
コースの特長	・高い専門性と高学歴取得が可能 ・一般内科医、消化器内科医としての実践力養成を目指します。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
消化器病専門医	医師免許取得後7年目以降
消化器内視鏡専門医	医師免許取得後7年目以降
肝臓専門医	医師免許取得後7年目以降

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(内科)						
			基幹	基幹	連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		B		C	A		B、C	

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(内科)						
			基幹	基幹	連携/特別連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		B		A	C	A	B	

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
千葉県立佐原病院 大網白里市立国保大網病院 東千葉メディカルセンター 香取おみがわ医療センター 国保多古中央病院 千葉県循環器病センター 国保匝瑳市民病院 国保直営君津中央病院大佐和分院 国保直営総合病院君津中央病院 いすみ医療センター 鴨川市立国保病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 公立長生病院 東庄町国民健康保険東庄病院 東陽病院 南房総市立富山国保病院 さんむ医療センター	船橋市立医療センター 松戸市立総合医療センター 総合病院国保旭中央病院 千葉県済生会習志野病院 成田赤十字病院 千葉労災病院 船橋中央病院 キッコーマン総合病院 聖隷佐倉市民病院	千葉大学医学部附属病院 千葉県がんセンター 千葉医療センター

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

○ キャリアパスのイメージ1

千葉大学医学部附属病院消化器内科入局を前提にしたコースです。
消化器内科3領域のサブスペシャリティ専門医取得が高確率で可能で、高い専門性が求められます。
猶予期間を組み合わせることで大学院入学や留学も可能です。

○ キャリアパスのイメージ2

消化器内科臨床医として地域医療を体感することを目標としています。
消化器病、消化器内視鏡、肝臓の順に選択肢が少なくなりますが、選択次第で3領域のサブスペシャリティ専門医取得が可能です。
千葉大学医学部附属病院消化器内科入局を選択して猶予期間を使う事で学位取得も可能です。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

令和6年9月5日時点

国保直営総合病院君津中央病院—内科—循環器内科

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—循環器内科
キャリア形成支援機関	国保直営総合病院君津中央病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	医務局次長 山本 雅史
問合せ先	0438-36-1071 resident@kc-hosp.or.jp
コースの特長	・循環器内科専門医取得を想定し、より専門的な知識の習得も可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
循環器専門医	医師免許取得後7年目
不整脈専門医	医師免許取得後9年目
日本心血管インターベンション学会認定医	医師免許取得後9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1 年 目	2 年 目	3 年 目	4 年 目	5 年 目	6 年 目	7 年 目	8 年 目	9 年 目
状 況	臨床研修		専門研修（内科）						
			連 携	基 幹	基 幹				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		A	B、C		A	B、C		

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
東千葉メディカルセンター 千葉県循環器病センター 国保直営君津中央病院大佐和分院 国保直営総合病院君津中央病院 香取おみがわ医療センター	船橋市立医療センター 松戸市立総合医療センター 千葉県済生会習志野病院 千葉労災病院 成田赤十字病院	千葉大学医学部附属病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

○ キャリアパスのイメージ1

千葉大学医学部附属病院循環器内科への入局も可能なコースになっています。
当院では平成30年度の実績でPCI500-600例/年、カテーテルアブレーション400例/年施行されており、冠動脈インターベンション認定医～専門医、不整脈専門医の取得も可能です。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

令和6年9月5日時点

診療科別コース(当初作成日:令和6年4月1日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科
キャリア形成支援機関	独立行政法人労働者健康安全機構 千葉労災病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	独立行政法人労働者健康安全機構 千葉労災病院 副院長兼腫瘍血液内科部長 原 暁
問合せ先	0436-74-1111
コースの特長	千葉県市原医療圏の中心的な基幹病院である千葉労災病院を基幹施設として、当院及び近隣の連携施設での研修を行います。学すべき13疾患全ての研修を目指すと共に専攻医の希望に合わせサブスペシャリティ研修を選択アレンジできるプログラムです。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年
消化器病専門医	医師免許取得後7年
消化器内視鏡専門医	医師免許取得後7年
循環器内科専門医	医師免許取得後7年
内分泌代謝・糖尿内科領域専門医	医師免許取得後7年

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1 年 目	2 年 目	3 年 目	4 年 目	5 年 目	6 年 目	7 年 目	8 年 目	9 年 目
状 況	臨床研修	専門研修（内科）							
		基 幹		連 携					
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		B		A、B	A、B、C			

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
千葉県循環器病センター	千葉労災病院 成田赤十字病院 国際医療福祉大学成田病院	千葉大学医学部附属病院 千葉東病院 千葉県がんセンター

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

千葉労災病院では、内科系の各診療科が緊密に連携しながら、地域に根ざした第一線の診療を行っており、幅広く様々な疾患を経験することが可能となっています。一方では千葉大学医学部附属病院をはじめとする多彩な連携病院での研修を通じて、不足している分野の研修や更に深く掘り下げたサブスペシャリティ研修も可能となっています。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成年度:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科
キャリア形成支援機関	帝京大学ちば総合医療センター
診療科別コース管理者 所属職氏名	内科 教授 井上大輔(管理・責任者)・教授 山口正雄(連絡先)
問合せ先	0436-62-1211 myama@med.teikyo-u.ac.jp
コースの特長	幅広い医療機関から就業先を選択可能 多数の症例経験と臨床手技の習得が可能 大学院での医学研究を並行することにより研修期間内に医学博士号を取得することが可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
医学博士	医師免許取得後6年目
循環器専門医	医師免許取得後7年目以降
日本心血管インターベンション学会専門医	医師免許取得後7年目以降
消化器病専門医	医師免許取得後7年目以降
消化器内視鏡専門医	医師免許取得後7年目以降
肝臓専門医	医師免許取得後7年目以降
超音波専門医	医師免許取得後7年目以降
呼吸器専門医	医師免許取得後7年目以降
内分泌代謝科専門医	医師免許取得後7年目以降
糖尿病専門医	医師免許取得後7年目以降
甲状腺学会専門医	医師免許取得後7年目以降
血液専門医	医師免許取得後7年目以降
リウマチ専門医	医師免許取得後7年目以降
神経内科専門医	医師免許取得後7年目以降
脳卒中専門医	医師免許取得後7年目以降
日本脳波・筋電図学会専門医	医師免許取得後7年目以降
腎臓専門医	医師免許取得後7年目以降
透析専門医	医師免許取得後7年目以降
高血圧専門医	医師免許取得後7年目以降

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(内科)						
			基幹	基幹	連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		B*			A、B			

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
千葉県循環器病センター 千葉県立佐原病院 山之内病院 塩田記念病院 塩田病院 国保直営総合病院君津中央病院	帝京大学ちば総合医療センター 船橋市立医療センター 総合病院国保旭中央病院 東京女子医科大学附属八千代医療センター 東邦大学医療センター佐倉病院 成田赤十字病院 亀田総合病院 千葉労災病院 千葉徳洲会病院 船橋二和病院 東京ベイ・浦安市川医療センター 新松戸中央総合病院 野田総合病院 成田病院 聖隷佐倉市民病院 五井病院 鎗田病院 板倉病院 我孫子聖仁会病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

当施設内科研修の特徴は3点に集約されます。

- ① 症例豊富であると同時に、各専門領域の指導医が揃っているため、on-the-job learning に最適である。
- ② プログラムに柔軟性があり、サブスペシャリティの研鑽にも配慮されている。
- ③ 専攻医研修と同時に、医学博士号の最速取得が可能である。

さらに、当施設内科は県内の関連病院が豊富であり、地域A、Bを含め極めて幅広い研修が可能です。

正直、多忙な研修となるであろうことは否定しませんが、開業・県内の中核機関での勤務・臨床ないし基礎研究者・地域保健行政の実施者といった、医師としてのあらゆるキャリアパスに対応しうる研修です。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。